

特別公演

夜能ヒ

夜語りの会

宝生流企画公演

公益社団法人宝生会 2019年企画
2019年9月27日(金)
宝生能楽堂

秋の夜長の朗読と能楽のひと時

宝生能楽堂「ナイトモード」

いつもの能楽堂がオシャレでゆったりとした空間に変わります。平日の夜を特別な時間に彩ります。開場(17:30)より開演(18:30)まで、ピストロAbatsによる夜能プレ・ディナープレート(ワンドリンク付き)を¥1,600にて販売いたします。



出演
安元洋貴 声優／ナレーター

3月16日生まれ、日本の声優／ナレーター。アニメ、ゲーム、映画、ラジオと幅広く活躍している。アニメでは『BLEACH』の茶渡泰虎役や『ヘタリア』のドイツ役、『鬼灯の冷徹』鬼灯役、ナレーターとして『新報道2001』『スーパーサッカー』などを担当。



脚本
長田育恵 劇作家／てがみ座主宰

早稲田大学第一文学部文芸専修卒。07年、日本劇作家協会・戯曲セミナーに参加。翌年より井上ひさし氏に師事。09年、自身の劇団「演劇ユニットてがみ座」を旗揚げ。第70回文化庁芸術祭賞演劇部門新人賞、第19回鶴屋南北戯曲賞、紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。

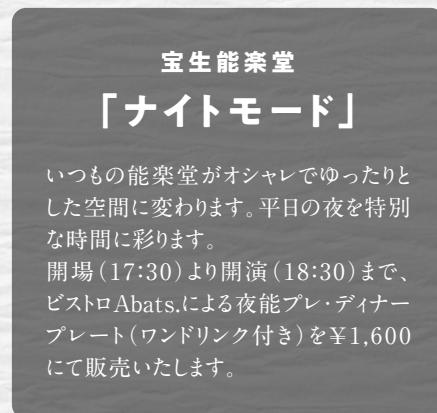
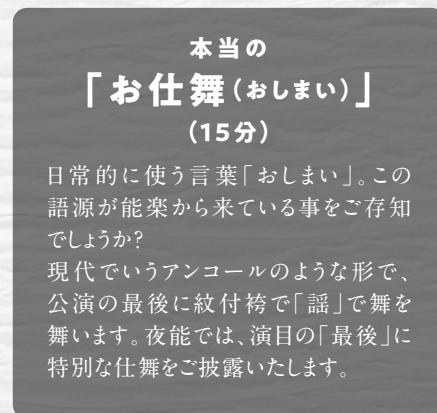
秋の夜長はゆっくりと空想の世界に耳を傾けるのはいかがですか？

まるで時間が止まったかのような場所で感じる和の心。

そこにはいつまでも変わらない日本の心がありました。

本公演用に書き下した古典文学の朗読と能楽をお楽しみください。

===== ◇◇◇◇ 初めての方に嬉しい、3つのポイント! ◇◇◇◇ =====



プログラム 公演日程 2019年9月27日(金)
公演時間 開演時間 18:30(開場17:30)

18:30~19:20 朗読/鼎談

出演:安元洋貴 脚本:長田育恵 演奏:三浦元則

19:20~20:40 能「邯鄲 傘之出」

シテ:野月聰 子方:野月惺太 ワキ:野口能弘 間:山本則秀
笛:藤田貴寛 小鼓:森澤勇司 大鼓:安福光雄 太鼓:小寺真佐人
後見:和久莊太郎/内藤飛能
地謡:辰巳満次郎/高橋亘/水上優/高橋憲正/
藪克徳/佐野弘宜/川瀬隆士/上野能寛

20:45~21:00 仕舞 テーマ「唐」

「鶴亀」川瀬隆士/「枕慈童」内藤飛能/「鍾馗」和久莊太郎

※上演演目により異なりますので、目安としてお使いください。

出演者



野月聰 能「邯鄲 傘之出」シテ

昭和45年生まれ、青森市出身。18代宗家宝生英雄、19世宗家宝生英照に師事。平成元年「土蜘蛛」にて初舞台を踏む。平成7年「竹生島」にて初シテを勤め、これまでに「石橋」「道成寺」「乱」「翁」を披く。重要無形文化財総合指定保持者。シテ方宝生流の若手グループ「暁花会」同人、また自身の同門会「聰雲会」を主宰し、指導にあたっています。

野月聰 公式HP <https://www.nozukinou.com/>

邯鄲 傘之出

蜀の国に住む青年盧生は、人生に悩み羊飛山に師を訪ねる途中、邯鄲の里で雨宿りをすると、宿の主が不思議な枕を勧めます。粟の飯が炊ける間、横になった盧生の元に、楚国の帝の使が現れ、盧生を起こし、譲位の勅を伝えます。勧められるまま都に上った盧生は、榮華の限りを尽し、在位五十年の宴では自らも舞を舞いますが、これはすべて夢中の出来事、覚めかけた夢を宿の主に起こされ、人生の悔さを悟って帰って行きます。横たわった寝床が、起き上がるとき宮殿になり、夢覚めるとまた邯鄲の里に…「一炊の夢」舞台版。

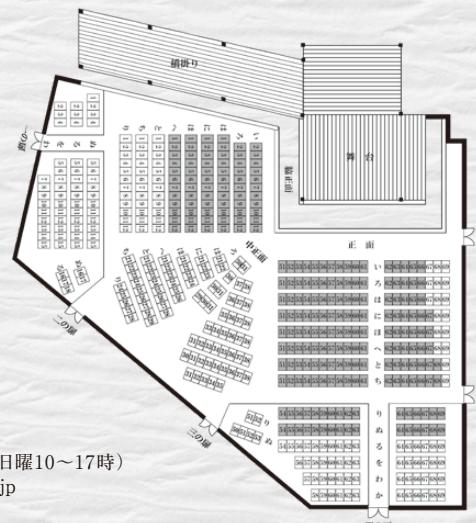
小書「傘之出」は、その名の通り盧生が長柄の大きな傘をさして出ます。「イロエ」が入るなど型も少し変わります。

チケット

全席指定

A席 ¥5,000

B席 ¥4,000



購入方法

宝生会事務局

03-3811-4843(火曜~日曜10~17時)

<http://www.hoshio.or.jp>

カンフェティ

0120-240-540(平日10~18時)

<http://confetti-web.com>



協力:ノート株式会社